



大村市立福重小学校 学校だより

令和3年7月20日(火)

あさひ

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：㊦ふるさとを愛する子・㊧ふうする子・㊨んせつな子・㊩んきな子

夏休みに入ります

いよいよ子供たちが楽しみにしていた夏休みが始まります。一区切りをつけて、今までの学習や生活を見つめ直し、新学期に向けて志を新たに準備する絶好のチャンスです。ご家庭でも通知表を参考にされて、お子さんがよりよく伸びるよう励ましの材料にいただければと思います。36日の夏休みの過ごし方如何によっては、大きな成果が得られることでしょう。始業式の日、元気な姿で「ただいま～」と学校に帰ってくる子供たちの姿を楽しみにしております。

以下、私が終業式で子供たちに話した「目指す児童像」の評価です。

福重小学校「目指す児童像」から

ふるさとを愛する子

挨拶については、地域の方からも褒めていただいています。目を合わせて「〇〇さん、おはようございます」と言葉が届くよう、全校でがんばりましょう。

くふうする子

皆さんの通知表を見ました。学習・行動の両面で、よくがんばりました。努力してほしいことも書いてあると思うので、夏休み中に時間をかけてさらに力をつけてください。

しんせつな子

喧嘩はありましたが、大きないじめはなかったようです。これからも、いじめなどせずにみんなで仲良く過ごしましょう。

げんきな子

ケガや体調不良で保健室へ来る人の人数もずいぶん減りました。夏休みも熱中症に気を付けながら体を鍛えましょう。ラジオ体操はよいチャンスです。生活のリズムを壊さないためにも進んで参加しましょう。自分の地区でラジオ体操が行われない人は、家の人に協力してもらい家庭で実施しましょう。

さようなら！クローイ先生

これまで子供たちの外国語の学習をサポートしてくださったクローイ先生が、2年間の任期を終え、故郷のシンガポールに帰国されます。将来は作家になるという夢に向かって、世界をまたにかけ、学び続けるクローイ先生の姿から、夢や憧れをもって生きる大切さを私たちは学びました。7月16日(金)は最後の授業となりましたので、リモートでのお別れ集会を開きました。

以下は、クローイ先生からのメッセージです。

皆さんに、さようならを言うときが来ました。皆さんに会えなくなるのが本当に寂しいです。私は最初、今年の9月からイギリスの大学院に行き勉強しようと思っていました。ですが、コロナの為、行く事ができず、今年一度シンガポールに帰ることにしました。そして来年、改めてイギリスの大学に行くことにしています。

福重小学校の皆さんは、とてもかわいくて、私に優しく親しくしてくれました。まるで家族のようでした。この学校で働くのが、私はいつも楽しみでした。皆さんに英語を教えるのが楽しかったです。皆さんに英語を教えることで、私自身も幸せになれました。ちゃんと授業を聞いてくれてありがとうございました。皆さんは、英語の力が伸びるだけではなく、人としても成長しているのがよく分かりました。また、皆さんは、私に「言語を学ぶときは勇気を出し、話すことを恐れないように」と教えてくれました。皆さんのおかげで私も人として成長することができました。

私はいつまでも皆さんのことが大好きです。決して忘れません。今までありがとうございました。これからも元気でいてください。